

エパタ 第109号

Ephphatha!

開け!

発行/日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
ろう者伝道部
〒170-0003 東京都豊島区駒込 3-15-20
TEL 03-3918-5935
発行者 井桁正巳
編集者 五島靖子
タイトルバック写真 山中和明



魅力的なクリスマスチャンに

なるろう



岡山神召キリスト教会

伝道師 中村 宣子

「こういふわけですから、愛する者たち、あなたがたがいつも従順であったように、(中略)なおさら従順になり、恐れおののいて自分の救いを達成するよう努めなさい。神はみこころのままに、あなたがたのうち働いて志を立てさせ、事を行わせてくださる方です。すべてのことを、不平を言わずに、疑わずに行いなさい。それは、あなたがたが、非難されるところのない純真な者となり、また、曲がった邪悪な世代のただ中であって傷のない神の子どもとなり、いのちのことばをしつかり握り、彼らの間で世の光として輝くためです。」

(ピリピ2章12〜16)

①イエス様に対する従順さを増し加える。

私達は、イエス様を信じ受け入れた時点で、ある程度は従順なのだ。しかしパウロは「なおさら従順になり、恐れおののいて自分の救いを達成するよう努めなさい」と言っている。この「救いの達成」はギリシャ語の原文では、「救いを(ゴールまで)達成し続ける」という意味があるそうだ。つまり私達は、イエス様に対して従順な生活を、天国に行くその日まで、ずーっと続けて行く必要があるのだ。

②すべては神の御手の中に

一方で私達は、聖書の御言葉をすべてきちんと実行しようとする時、そうできない自分の弱さ、他者に対する苦い思いに直面する。だが13節には「神はみこころのままに、あなたがたのうち働いて志を立てさせ、事を行わせてくださる方」だ

とある。つまり「あの人をもっと愛そう」「あの人を教会に誘おう」という意志は、神様から与えられたものであり、神様は私達がそれを実行する力も与えて下さるのだ。

③非難されるところのない、純真な者になる。

私達クリスマスチャンは、家族や知人の救いを祈り求めながら、一方で色々な理由を付けて無理だと決め付け、諦めることがあると思う。でもそれは、神様の働きに期待してないと同じ。私達の信仰生活、言動等が、未信者につまづきを与えることのないようにしたい。

④イエス様のように

15節後半には「曲がった邪悪な世代のただ中であって傷のない神の子どもとなり」とある。イエス様は神の子なのに、この世に生まれ、罪人と食事し、弟子の足を洗い、病人を癒し、福音を語り、最後は十字架で命を捨てた。だから、先に救われた私達も、人々に仕え、病気の人のために祈り、福音を宣べ伝えよう!!

⑤世の光として輝く

私達が自分の信仰を真つすぐ保ち、忠実に一生懸命、歩み続けるなら、その姿に励まされ、勇気づけられる人が必ずいる。

⑥聖霊の力を求めよう。聖霊に満たされよう。

私達一人一人が魅力的なクリスマスチャンとなり、聖霊の力によって大胆に伝道し続けるなら、きっと将来、新しいメンバーがろう者聖会に加えられる。期待して励もう!!

ろう者全国聖会

ろう者全国聖会 報告

ろう者伝道部部长

井桁 正巳

八月十二日(月)～十四日(水)まで、名古屋市にありま
す名古屋神召キリスト教会を会
場にお借りして全国ろう者聖会
が開催されました。二十二教会
より百人の参加がありました。

聖会の特別講師は、ろう者伝
道師の新井哲也先生(熊谷福音
キリスト教会)、中村宜子先生
(岡山神召キリスト教会)、古
川忠志先生(阿南神召キリスト
教会)でした。みことばに基づ
き、参加者一同にとって本当に
必要なメッセージを取り次いで
いただき心より感謝いたします。
また聖霊を求めて充分に祈ると
きを持つことができ、複数の受
霊者が起こったことは大きな喜
びとなりました。

準備してくださった名古屋神
召キリスト教会の先生方と兄弟
の皆さん、本当にありがとうございます。
主に感謝いたします。

ろう者聖会の奉仕を通して

名古屋神召キリスト教会

杉江 弘美

ハレルヤ!主の御名をほめたた
えます。名古屋神召キリスト教会
で全国ろう者聖会が開催されまし
た。一番暑い名古屋へ、全国から
元気で集まってきた兄弟達と、会
う事ができて神に感謝します。接
待の奉仕を担当し、講師の先生方
にお水、ろう者教職会議前にお弁
当やお茶を出したり、他の奉仕に
も協力し、動きながら神に守られ
て感謝でした。

講師のメッセージで、99%は神
道・仏教等、1%はクリスチャン、
そしてろう者のクリスチャンは
0.01%と聞いて衝撃を受けました。

伝道はどうすれば
いいか考えながら
与えられた使命を
忘れないで、二人
で一人を導く事が
できるように祈っ
ていきたいです。



聖霊のバプテスマの恵み

阿南キリスト教会

寒川 綾子

全国ろう者聖会に初めて参加し
ました。二回目の聖会の時に「聖
霊のバプテスマを受けたい人は、
前に出て祈りましょう。」と言わ
れました。私は「受けたいな」と
思いましたが、迷いがありました。
その時、谷口先生が「前に出て、
求めましょう。」と
言われたので、思い
切って前に進み出ま
した。主を見上げて
祈っていると、足が
フラフラし始め、体
が軽くなってきて、
倒れてしまいました。
聖霊様に満たされ喜
びでいっぱいになりました。
主に感謝します。



徳島神召キリスト教会

吉岡 久美

賛美を捧げます。

全国ろう者聖会に参加しました。
「聖霊を求めて、前に出てくださ
い!」と言われましたので、私は
前へ出て行きました。主の前に出
て、祈りに集中していると自分の
声が変わって、不思議な声が出て
いました。ビックリしていると身
体がフワフワと感じました。聖霊

が一緒にいることを感じ取るこ
とができました。

神さま感謝いたします!聖霊
に満たされ続けるように、お祈
りし続けていきたいと思えます。
聖会に出席して、高齢者が多
いと感じました。若い人が増え
て欲しいと願っています。
家族と友人が救われるように、
日本のリバイバルの為に伝道し
ていきたいです。

徳島神召キリスト教会

弘田 えみ子

主イエスの御名をほめたたえ
ます。ハレルヤ!

全国ろう者聖会に参加してた
くさんの恵みをいただき感謝い
たします。十二日はたくさん歩
きまわりましたので右膝が痛く
なり、夜、ホテルに着くとクタク
タでした。

十三日の第二聖会では、中村
宜子ろう者伝道師が「魅力的な
クリスチャンになろう!」と題
し、ピリピ人への手紙2章12、
16より力強いメッセージが伝わ
ってきました。「聖霊を求めて
祈っていると、井桁牧師が「頭

2025年予定
★トレーニングスクール
 日時：2月10日-11日
 会場：ビッグアイ
 講師：中村崇師、大森たかみ師

★ろう者聖会
 日時：8月11日-13日
 会場：広島三滝
 講師：ジョン・グラハム師 (カナダ)

で考えないで、主よ、主よと求めて。」とアドバイスされ、その通りに主を求めました。倒れないように足で踏ん張っていたのに、足がフワフワとなり、その場に倒れ涙がポロポロ流れました。起き上がると、あら！右膝の痛みが軽くなり癒されていました。手話賛美で「私は奇跡を信じる」と賛美をささげたその通りに癒されて嬉しかったです。井桁牧師から「聖霊のバプテスマを受けましたよ」と教えられました。

八月十二日は、夫弘田英二が天に召されて二年になりました。また、長く伝道していた父が信仰の告白をした後に、今年の六月二十八日に天に召されました。九十六歳でした。神様の愛が私たちに示されて感謝いたします。神さまの栄光をほめたたえます。ハレルヤ！

**御影神愛キリスト教会に
おけるろう者伝道のおゆみ**
 伝道師 小笠原和枝

御影神愛キリスト教会は、アメリカからの宣教師フーレンス・M・バイヤス師によって建てられた教会です。そこに一九七一年、一人のろう者が来会。初めは筆談でしたが、杉本俊輔牧師に手話を教え、六ヶ月後にはろう者のための手話による礼拝が始まりました、第三礼拝(ろう部)として発展しました。

一九九〇年にはろう部女性のグループナオミ会を発足。現在は三ヶ月毎に定例会を行い、午前中は説教か聖書クイズ、午後は趣味の手作りや交わりをしています。今年の九月からは一人暮らしの集まり「すずらんカフェ」を始めました。今はクリスマスチャンバカリですが徐々に未信者を誘っていききたいと思えます。またある未信者から「手話を学び

たい」という声があり、今年の四月から月二回、木曜手話教室を再開しました。今後はそれぞれの働きを伝道のために活用したいです。その他、聴者のクリスマスチャント、ろう者がコミュニケーションをとれるようになるため、「ミルトス」という手話勉強会も月二回行っています。

今年の夏、小林五邦兄が天に召されました。小林兄を中心に御影神愛キリスト教会が但馬開拓伝道を始めたのは一九九〇年のことでした。そして一九九二年より月二回の集会をもつようになり二〇〇四年、ようやく但馬伝道所(現・但馬神愛キリスト教会)が献堂されました。献堂されるまでの間は色々な戦いがありました。神様の守りの中導いてくださったことを、心から褒め称え感謝します。

今後は聖書の学びを通して神様への信頼が強められ、聖霊に励まされて、み言葉の生きた力を日々経験されていくことができますように願って「ろう者

聖書勉強会」を近いうちに実施したいと考えています。

キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住ませ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。

コロサイ3:16



但馬神愛キリスト教会



御影神愛キリスト教会

あなたがたを遣わそう

阿南神召キリスト教会

伝道師 古川忠志

「父(父なる神)がわたし(イエス・キリスト)を遣わしたようにわたしもあなたがた(弟子たち、私たち)を遣わします。」そして、「こう言われると、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。」」

(ヨハネ20章21-22)

イエス様が弟子たちに聖霊を授けるように言われました。使徒行伝の中にイエス様の弟子ピリポと書いてありますが、同じ名前、別の伝道者



ピリポがいます。彼は、御霊と知恵とに満ちた評判の良い人として選ばれた七人の内の一人でした。ところが、主の使いがピリポに向かってこう言った。「立って南へ行き、エルサレムからガザに下る道に出なさい。」(使徒8章26-39)

ピリポは聖霊の導きを知り出掛けました。福音を必要とする人が居たからです。神はふたりが馬車で出会うように導いたのでした。ピリポが、宦官のエチオピヤ人にイエス・キリストを伝えると宦官

は深く悔い改め、馬車から降りてバプテスマを授けたのです。

すると彼は、私に答えてこう言った。これは、ゼルバベルへの主のことばだ。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって。』と万軍の主は仰せられる。

(ゼカリヤ4章6)

聖霊なる神様の力は、今も求める信者に注がれます。権力(Ⅱ経営力)、戦い、能力(Ⅱ指導力)は、人間的な働きであり、一生懸命自分で成し遂げようとする事です。

しかし、「権力と能力によらず、わたしの霊によって」と神様が仰せになっています。ピリポは権力も能力もありませんでしたが、「わたし(主)の霊」によって働いたのでした。神様がピリポを遣わしたように、あなたがたをも遣わしますと、神様は仰せになっています。

神は「だれを遣わそう(イザヤ6章8)」と呼びかけています。「ここに私がおります。私を遣わしてください。」と応答しますか。

御霊による伝道の

チームワーク

熊谷福音キリスト教会

伝道師 新井 哲也

ゼルバベルへの主のことばだ。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって』と万軍の主は言われる。(ゼカリヤ四章六節)

ろう者聖会の講師を依頼され、聖会テーマに沿った御言葉を求めて祈った結果、ゼカリヤ4章6節が与えられました。

ポイント①「権力によらない」

御使いが預言者ゼカリヤに与えた幻は、ゼルバベルへの励ましを現しています。当時、第二神殿再建の工事はサマリア人



の民を励まして第二神殿を再建しました。神様の御わざは、聖霊に感動したイスラエルの民によって推進されます。

結論

聖霊充滿を受け、一人よりも二人で互いに協力しながら日々、主の証し人としてろう者伝道に励みましょう。日本のリバイバル、ろう者のリバイバルのために祈り続けて行くこうではありませんか！

ちもいます。神様は、個々の能力をろう者伝道のために用いたいと願っておられます。第二神殿再建の工事が中断した原因の一つは、心の問題にありました。神様は、私たち一人ひとりの心の問題を全てご存知です。自分の能力に頼るのではなく、聖霊によって心の問題を解決して頂きましょう。

ポイント③「わたしの霊による」